



フォルクスワーゲン T1をつくる

# Volkswagen T1

The famous  
Volkswagen Van in  
the Samba version

Pack  
**21**







# フォルクスワーゲン T1をつくる **Volkswagen T1**

The famous  
Volkswagen Van in  
the Samba version

<b>STAGE96</b>	リアコーナーウィンドウ.....	<b>381</b>
<b>STAGE97</b>	リアハッチ .....	<b>385</b>
<b>STAGE98</b>	リアハッチ内部とクロームトリム .....	<b>389</b>
<b>STAGE99</b>	リアハッチの組み立て.....	<b>393</b>
<b>STAGE100</b>	ルーフ.....	<b>397</b>



Official Licensed  
Product

© Volkswagen, 2025

Trademarks, design patents and copyrights are used  
with the approval of the owner, Volkswagen AG

Published/Distributed and Licensed by EDITORIAL PLANETA / DEAGOSTINI, S.A.





# リアコーナーウィンドウ

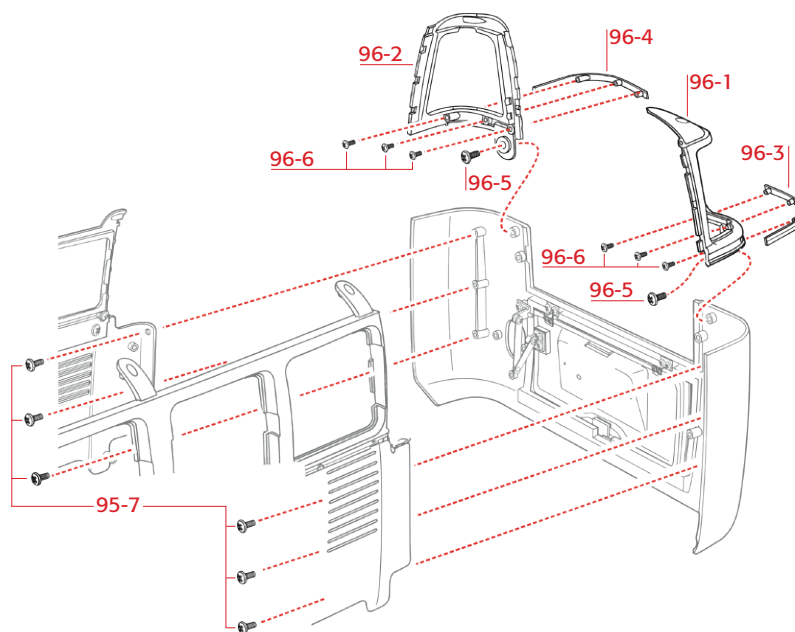
本ステージでは、リアコーナーウィンドウを取り付けたリアボディパーツをボディパーツに取り付け、ルーフ以外のサンバスのボディを完成させる。

## 本ステージのパーツ

- 96-1 コーナーウィンドウ(左)
- 96-2 コーナーウィンドウ(右)
- 96-3 コーナートリム(左)
- 96-4 コーナートリム(右)
- 96-5 BD04ネジ(2.3×4.0mm)
- 96-6 BP03ネジ(1.8×4.0mm)

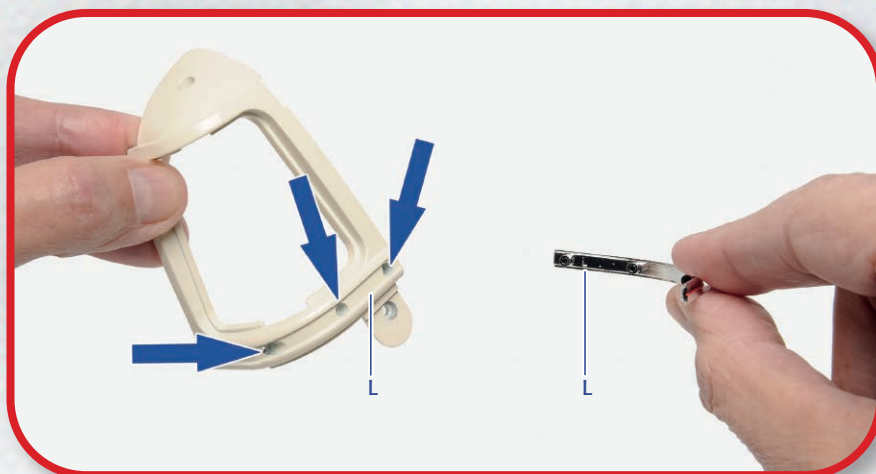


## 組立図



※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

## リアコーナーウィンドウ



### 技術的なヒント

✓ ボディの各パーツを取り付ける際には、すべてのネジがしっかりと締められているかを確認することが重要だ。これにより、完成後の構造が均一で頑丈なものになる。

### STEP 96-A

コーナートリム(左) (96-3)のピンをコーナーウィンドウ(左) (96-1)の写真の穴に差し込む(両パーツには「L」の刻印がある)。

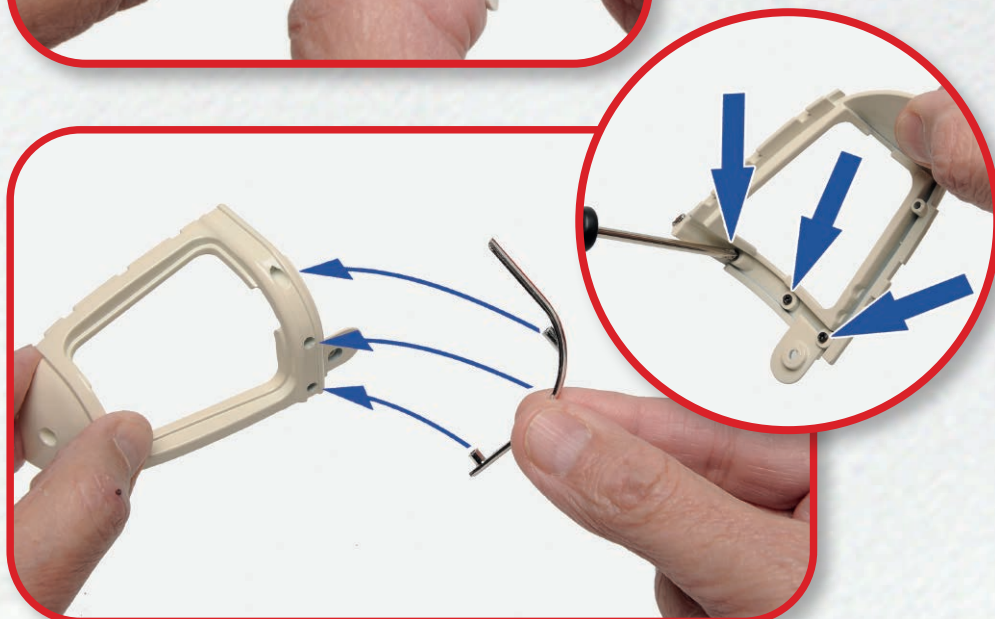
### STEP 96-B

トリムをしっかりと押し込み、内側からBP03ネジ(96-6)3本で固定する。



### STEP 96-C

同様に、コーナートリム(右) (96-4)をコーナーウィンドウ(右) (96-2)に取り付け(両パーツには「R」の刻印がある)、内側からBP03ネジ(96-6)3本で固定する。







### STEP 96-D

ステージ95で組み立てたリアボディパーツを用意し、コーナーウィンドウ(左)パーツを写真の支柱に合わせ、BD04 ネジ(96-5)で固定する。

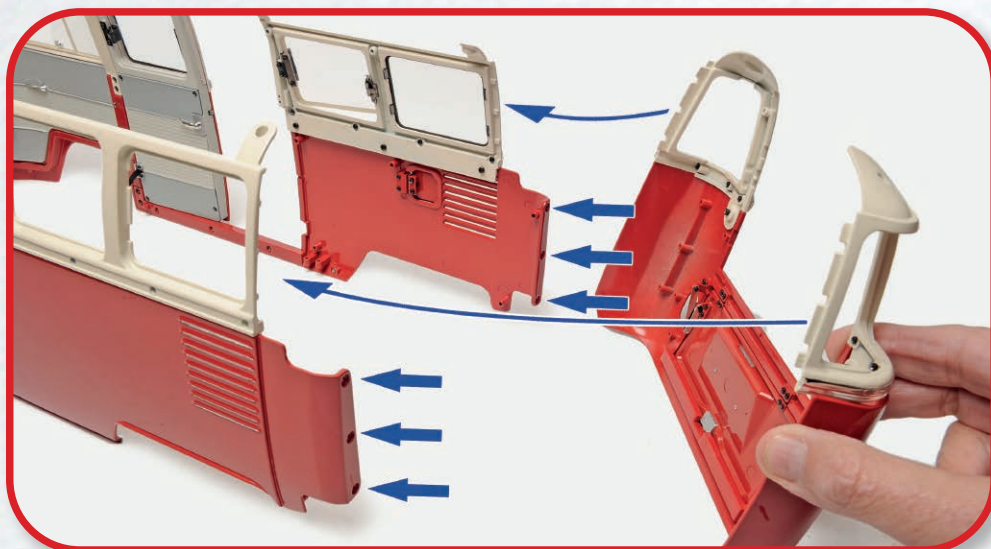


### STEP 96-E

同様に、コーナーウィンドウ(右)パーツを反対側の支柱に合わせ、BD04 ネジ(96-5)で固定する。

### STEP 96-F

ボディパーツを用意し、写真のように、コーナーウィンドウの支柱がサイドウィンドウフレームの穴に、また、リアボディパーツ内側の支柱がボディ側面の穴にしっかりとハマるように、リアボディパーツを取り付ける。



### STEP 96-G

ステージ95で保管したBD04 ネジ(95-7)6本でリアボディパーツを固定する。このとき、ウィンドウの側面が平らに接していることを確認する。





## リアコーナーウィンドウ



## 本ステージの完成

リアボディパーツを取り付けたボディ。

## 車両パーツの外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。





# リアハッチ

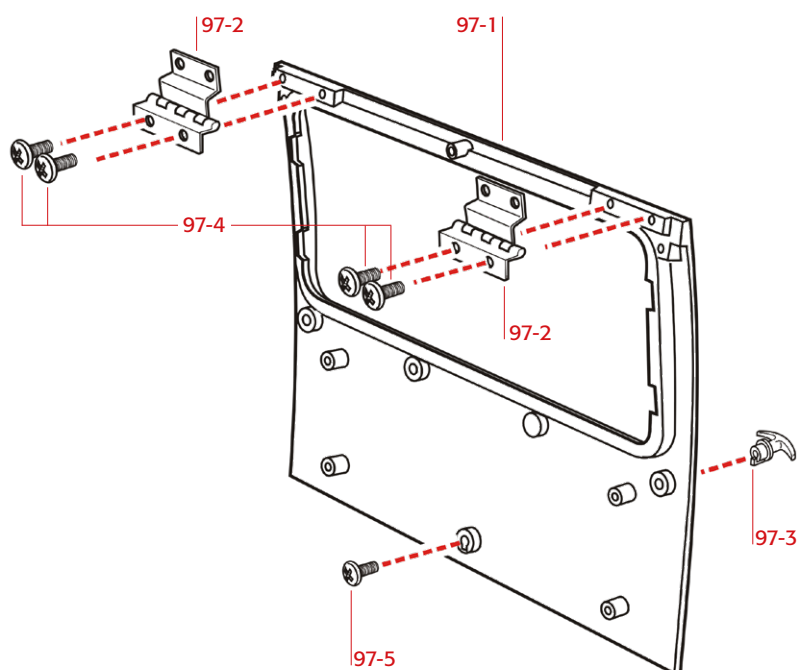
本ステージで提供したパーツを使い、リアハッチの組み立てを開始し、ハンドルやヒンジなどの一部の機能を取り付ける。

## 本ステージのパーツ

- 97-1 リアハッチ
- 97-2 ヒンジ
- 97-3 ハンドル
- 97-4 BD08ネジ(1.8×3.0mm)
- 97-5 BP09ネジ(1.8×3.0mm)



## 組立図



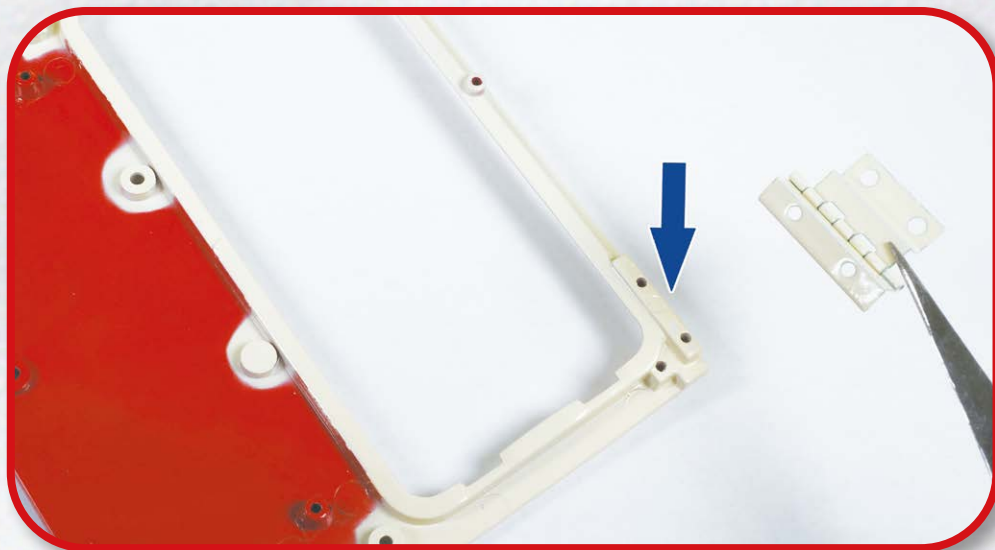
※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。



## リアハッチ

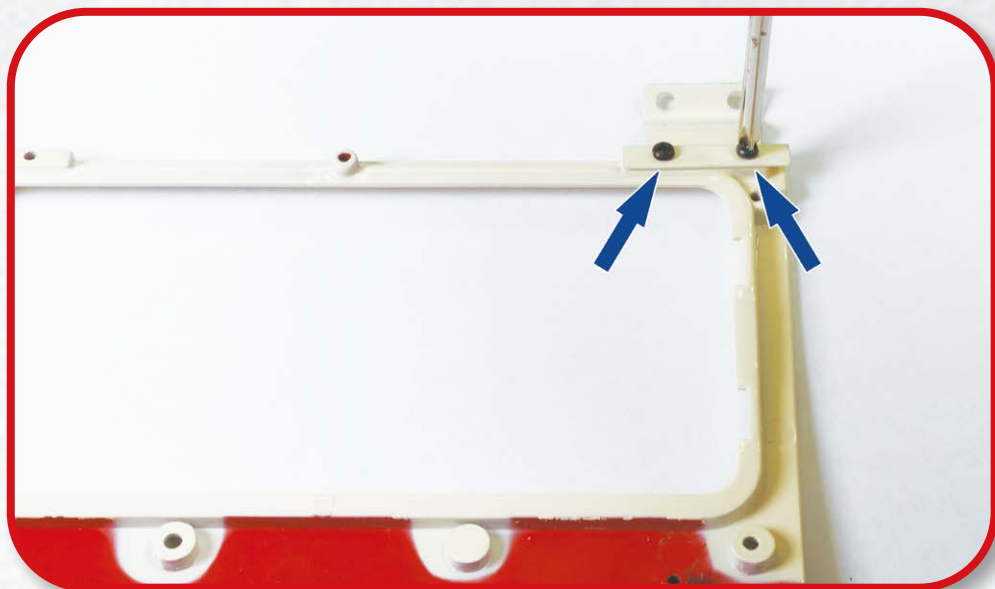
### STEP 97-A

写真のように、ヒンジ (97-2) の1つをリアハッチ (97-1) の内側のブラケットに合わせる。



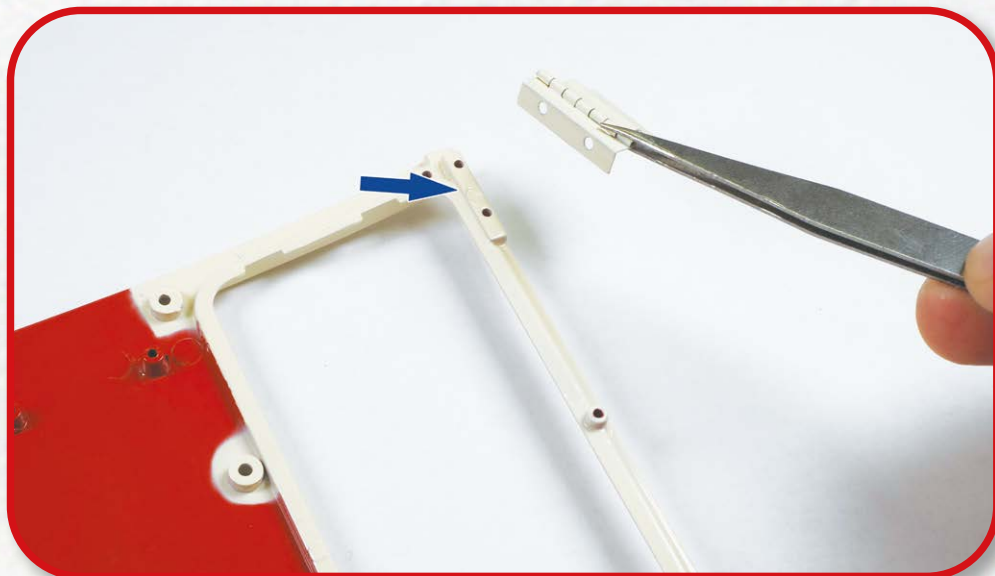
### STEP 97-B

BD08 ネジ (97-4) 2本でヒンジを固定する。



### STEP 97-C

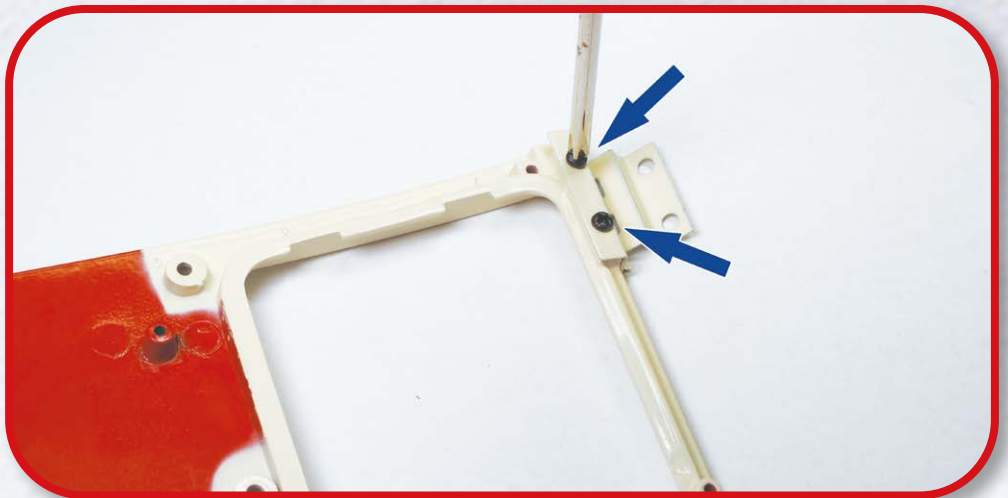
同様に、もう1つのヒンジ (97-2) をリアハッチの内側のもう1つのブラケットに合わせる。





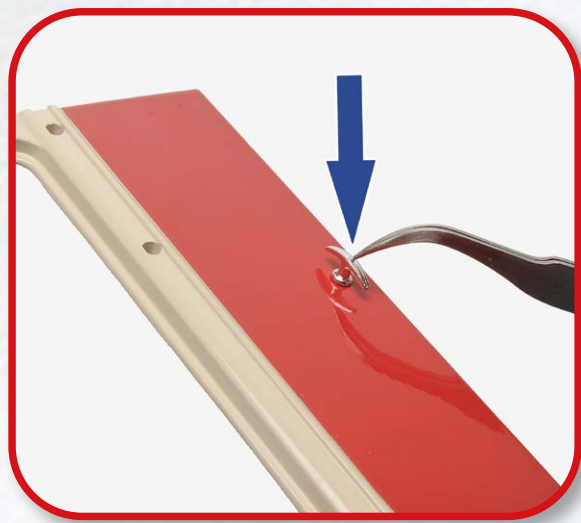
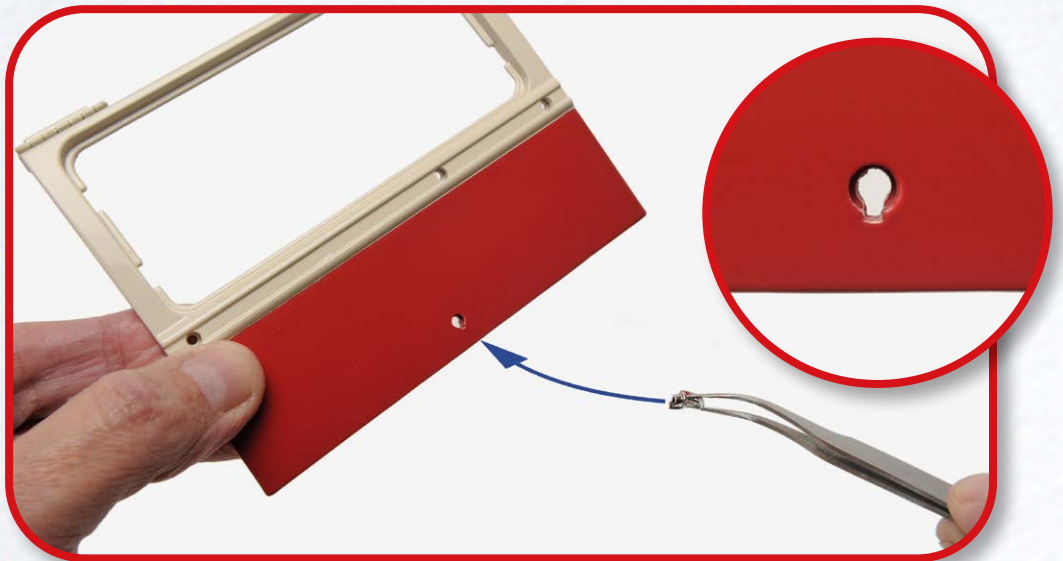
### STEP 97-D

BD08 ネジ (97-4) 2本でヒンジを固定する。



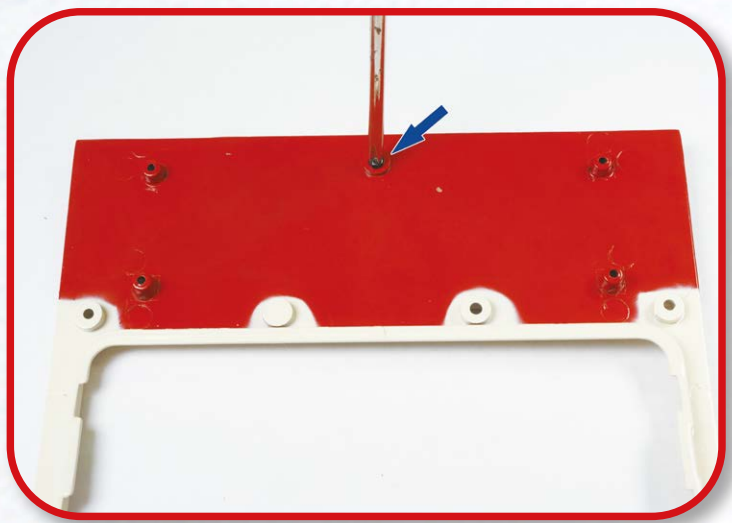
### STEP 97-E

次に、ハンドル (97-3) の基部をリアハッチの外側の写真の穴に差し込む。基部には穴の形状に合った突起があり、正しい向きでしか差し込めない。



### STEP 97-F

リアハッチの穴にしっかりと収まるよう、ハンドルを押し込む。



### STEP 97-G

リアハッチの内側からBP09 ネジ (97-5) でハンドルを固定する。



## リアハッチ

本ステージの完成  
ハンドルとヒンジを取り付  
けたリアハッチ。



## 車両パーツの外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、  
ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオート  
ミュージアムに展示されているVW サンババ  
スを参考にしました。





# リアハッチ内部と クロームトリム

本ステージでは、リアハッチ内部とクロームトリムを取り付け、リアハッチの組み立てを続ける。

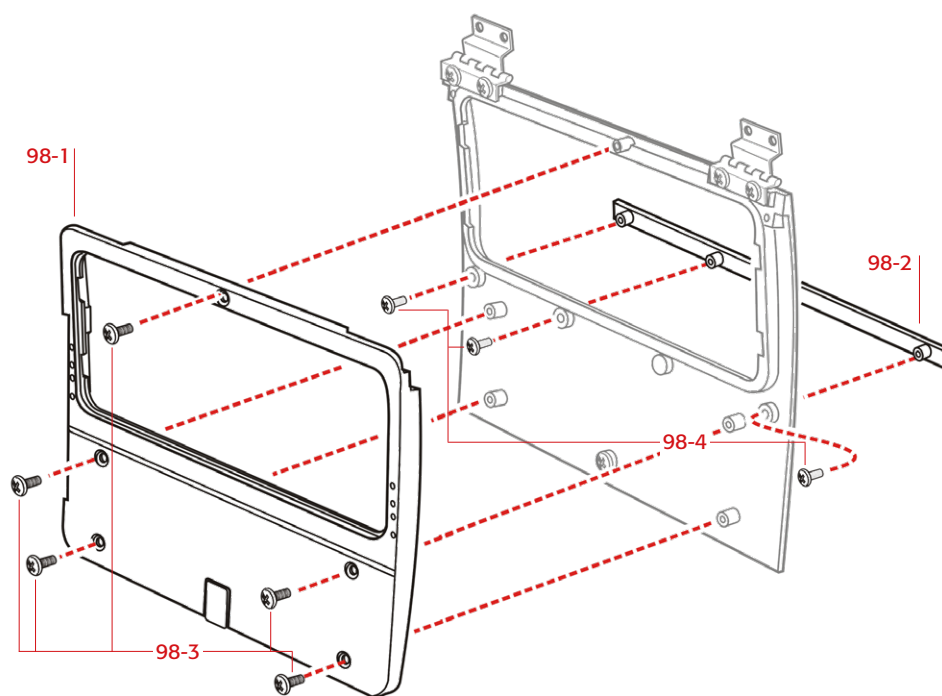
## 本ステージのパーツ

- 98-1 リアハッチ内部
- 98-2 リアハッチクロームトリム
- 98-3 BD08ネジ(1.8×3.0mm)
- 98-4 BP03ネジ(1.8×4.0mm)

※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。



## 組立図





## リアハッチ内部とクロームトリム

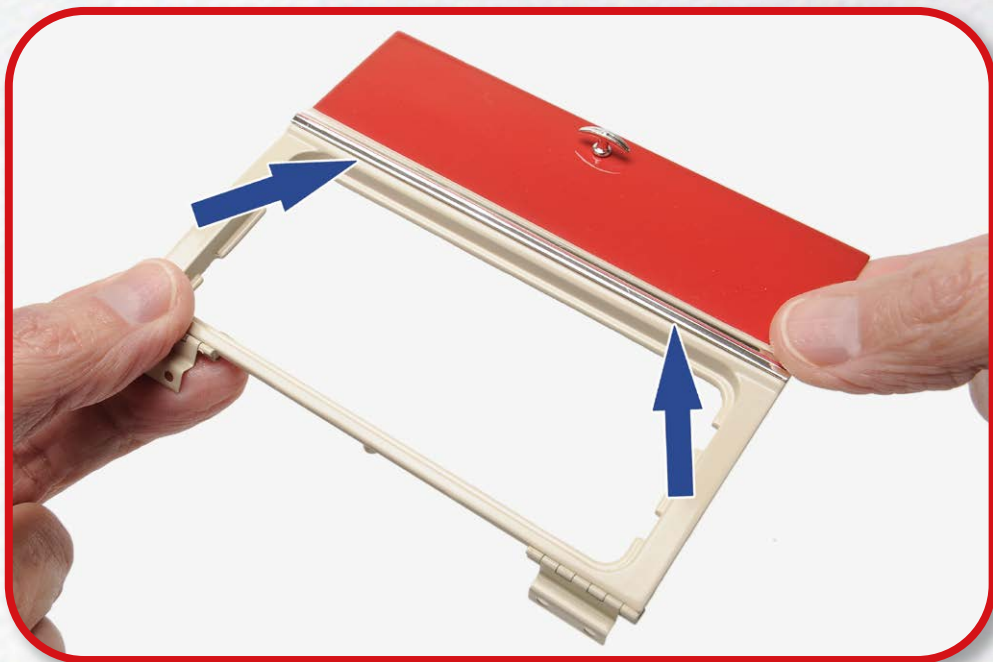
### STEP 98-A

ステージ97で組み立てたリアハッチパーツを用意し、写真の穴にリアハッチクロームトリム(98-2)の支柱を差し込む。



### STEP 98-B

トリムをしっかりと押し込む。



### STEP 98-C

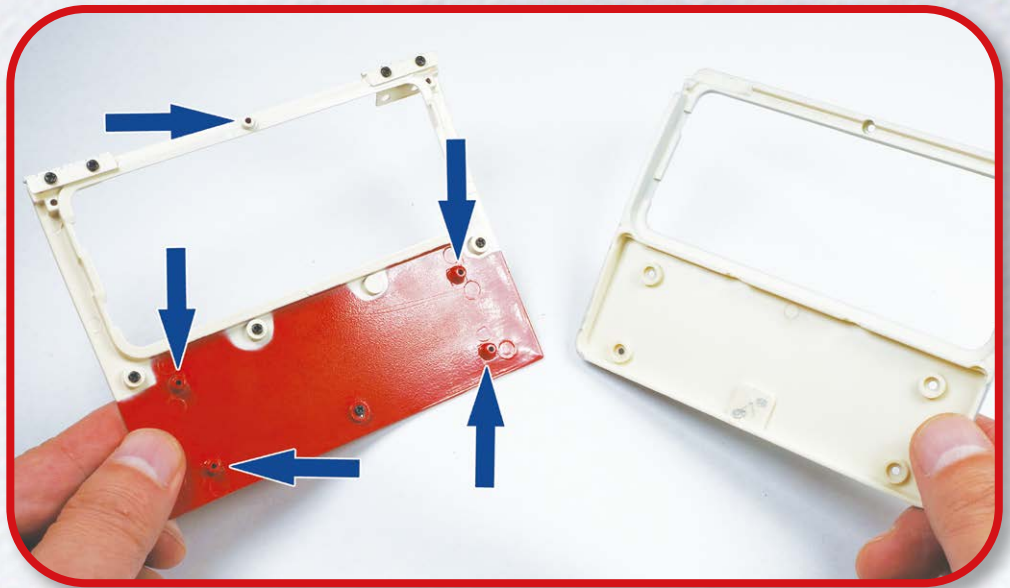
内側からBP03ネジ(98-4)3本でトリムを固定する。





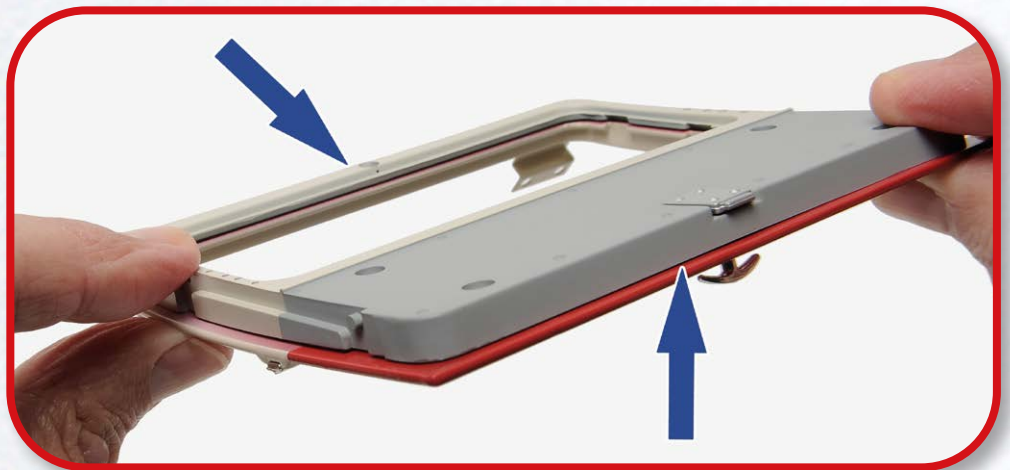
### STEP 98-D

次に、リアハッチパーツの内側にリアハッチ内部(98-1)を合わせ、写真の支柱をリアハッチ内部の穴に差し込む。



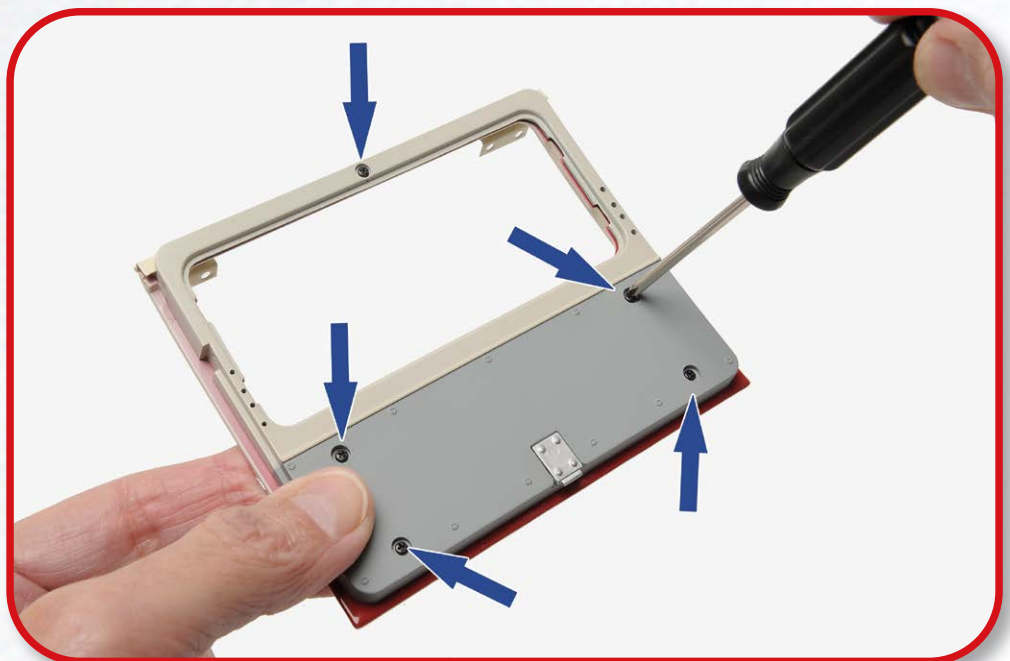
### STEP 98-E

リアハッチ内部をしっかりと押し込み、窓枠にあたる上部が平らになっていることを確認する。



### STEP 98-F

最後に、BD08 ネジ(98-3) 5本でリアハッチ内部を固定する。



## リアハッチ内部とクロームトリム



本ステージの完成  
内側パーツを取り付けたリ  
アハッチ。

## 車両パーツの外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、  
ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオート  
ミュージアムに展示されているVW サンババ  
スを参考にしました。





# リアハッチの組み立て

本ステージで提供したパーツを使い、リアハッチの組み立てを完了する。完成したリアハッチは、後でモデルに組み込むため、大切に保管しておく。

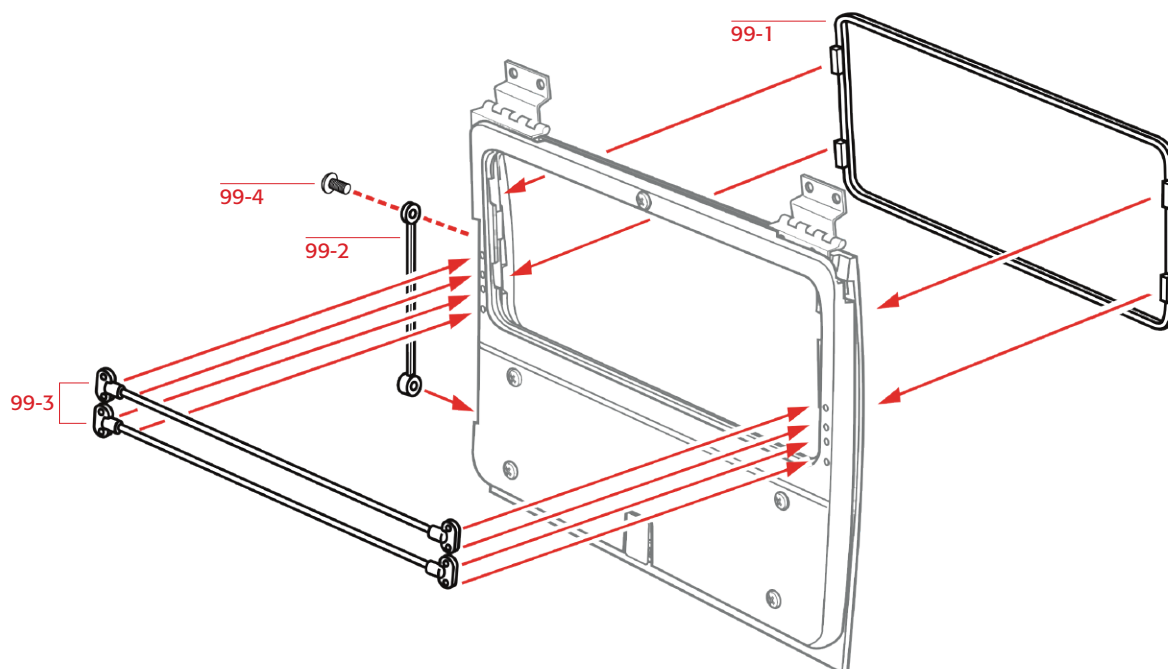
## 本ステージのパーツ

- 99-1 リアハッチウィンドウ
- 99-2 ストラット
- 99-3 プロテクションバー
- 99-4 BP03ネジ(1.8×4.0mm)

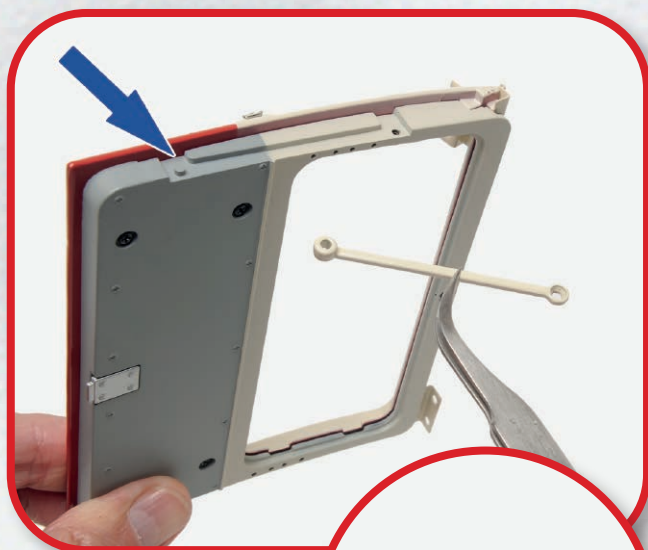
※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。



## 組立図

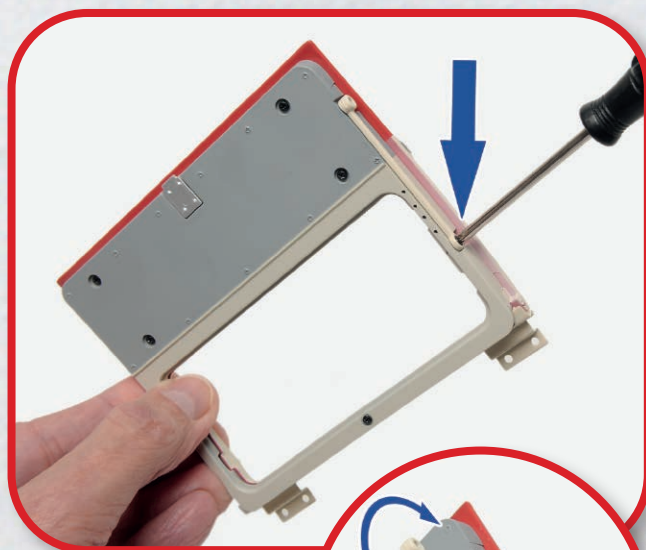


## リアハッチの組み立て



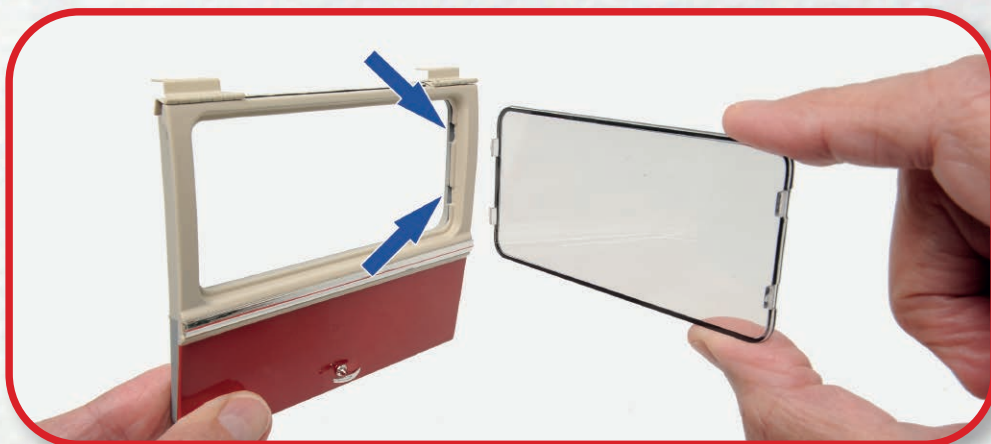
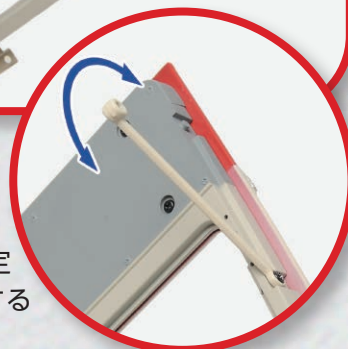
### STEP 99-A

ストラット(99-2)をリアハッチ右側の写真の支柱にしっかりとはまるように取り付ける。



### STEP 99-B

ストラットのもう一端をBP03ネジ(99-4)で固定し、正しく動き、回転することを確認する。



### STEP 99-C

リアハッチウィンドウ(99-1)を用意し、片側の2つのタブをリアハッチ右側の写真のスロットに差し込む。



### STEP 99-D

次に、ウィンドウの反対側を慎重に押し込み、残りの2つのタブを反対側のスロットに差し込む。



### STEP 99-E

プロテクションバー (99-3) の両端にはリアハッチ内部の左右の穴に差し込むための直径の異なる2本のピンがある。ピンの直径は穴の直径と一致している。



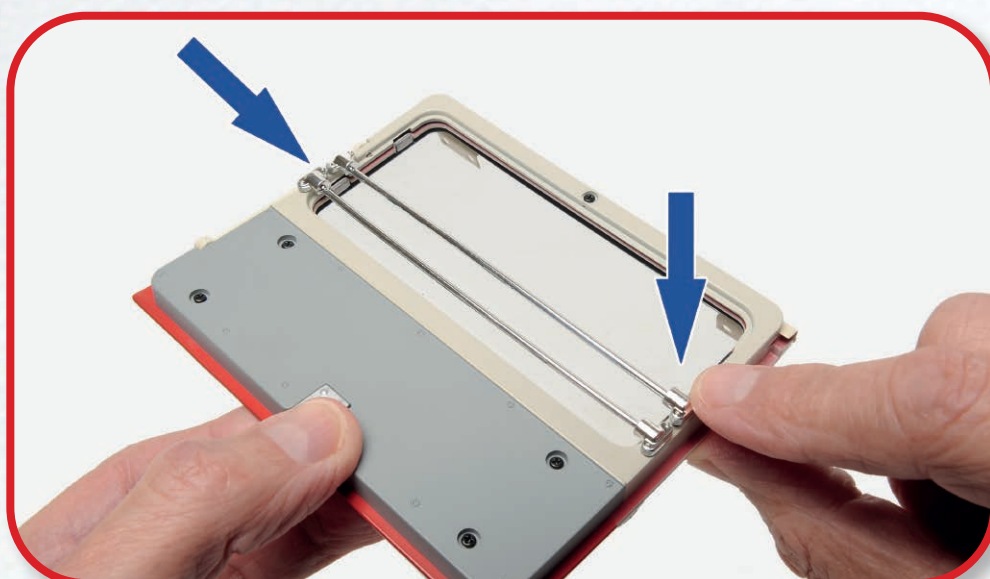
### STEP 99-F

プロテクションバー (99-3) の1本を下部の穴に合わせ、両端をしっかりと押し込む。

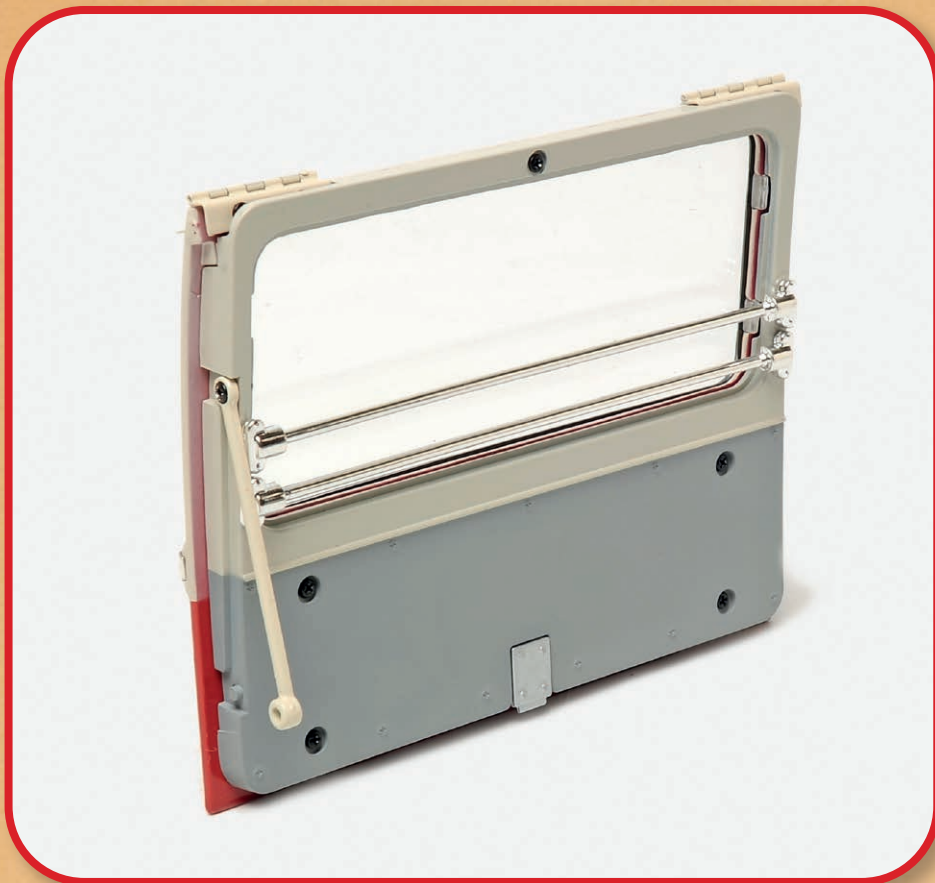


### STEP 99-G

同様に、もう1本のプロテクションバー (99-3) を上部の穴に取り付ける。



## リアハッチの組み立て



本ステージの完成  
プロテクションバーとスト  
ラットを取り付けたリアハッ  
チ。

## 車両パーツの外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、  
ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオート  
ミュージアムに展示されているVW サンババ  
スを参考にしました。





# ルーフ

本ステージでは、サンババスのルーフを提供している。取り付けは後のステージで行うが、その前に、モデルの主要な3つのセクションがどのように完成形に近づいているかを確認しよう。

## 本ステージのパーツ

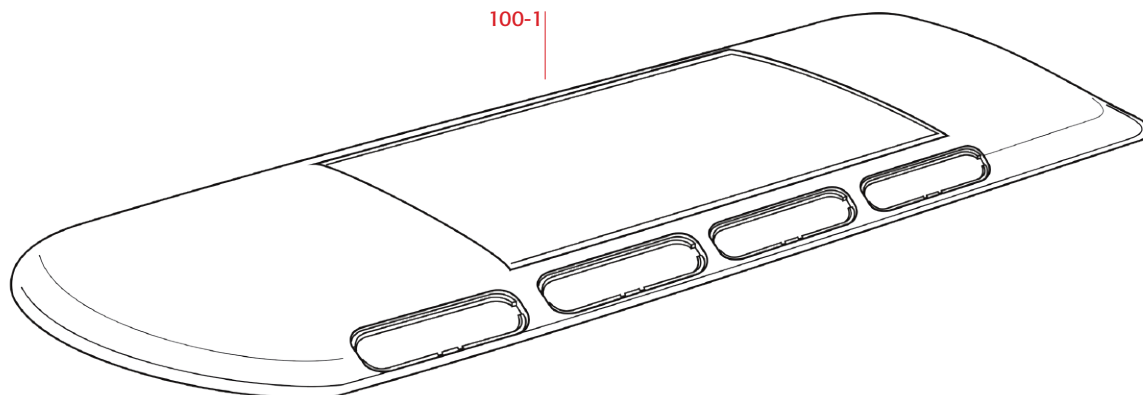
### 100-1 ルーフ



100-1

※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

## 組立図





## モデルの 3つの セクション

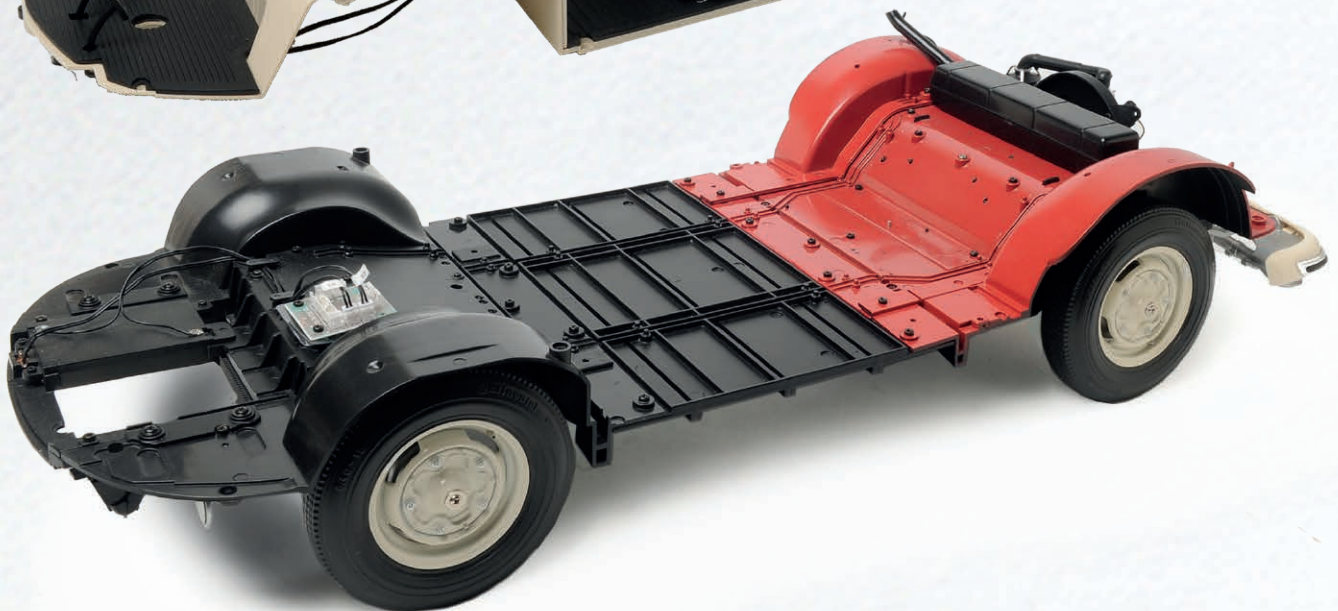
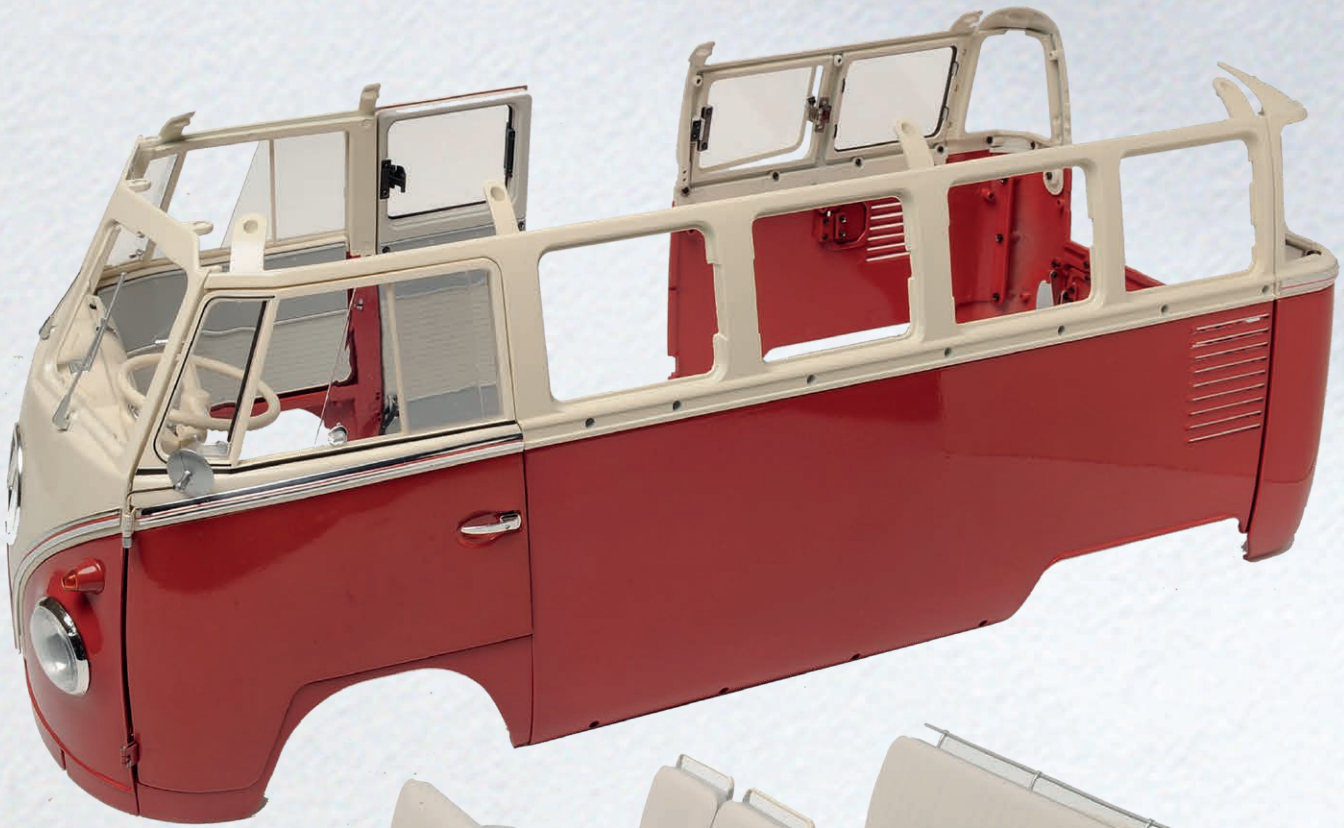
サンババスの主要な構成要素であるボディ、インテリア、シャーシの3つの基本セクションが組みあがり、モデルの最終的なサイズ感や、その精巧な構造のディテールがはっきりと確認できる段階となった。

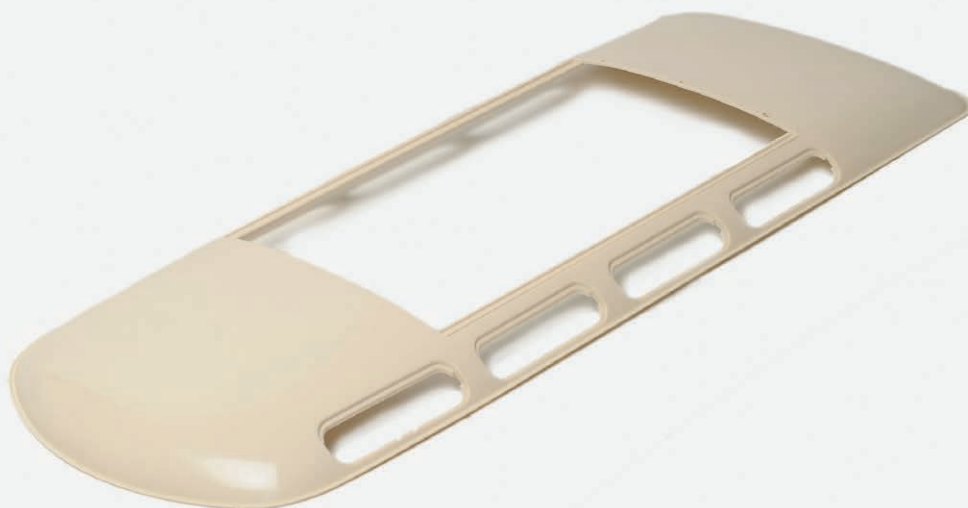
**ボディ：**複数の金属パーツで構成され、頑丈な構造を形成している。すべてのドアとウィンドウが機能し、サンババスの最も際立った特徴的な要素となっている。

**インテリア：**3列のシートと各種アクセサリを備え、実車のインテリアを非常に細部までリアルに再現している。

**シャーシ：**金属製で、エンジン、サスペンション、ステアリング、配線などの機械パーツがすべて組み込まれており、オリジナルモデルの機能的で効率的な設計を確認することができる。







## STEP 100-A

本ステージで提供したパーツは、後のステージで組み立てるので大切に保管しておく。

### 車両パーツの外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに展示されているVW サンパバスを参考にしました。